

有縁の皆さんでお読み下さい

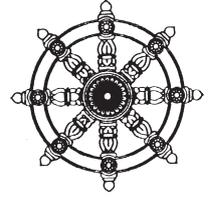
教えを学ぶとは、教えを覚えるのではなく、教えに生きるということ

お念仏の家族になろう

毎月 25 日発行
お寺のかわら版
じゅんしょうじほう
純正寺報

しょう しき しょう こう
青色青光

No.313



発行責任者：浄土真宗本願寺派 護法山 純正寺 住職 釋 覚恵（漢見覚恵）

〒 522-0075 滋賀県彦根市佐和町 3-29 TEL (0749)-22-7888 FAX (0749)-47-4829

メールアドレス：purity-temple.since1499@nifty.com

※この紋章は「法輪」といい、車の輪が回り続けるように未来に向かって永遠に弘められていく仏教を象徴した、世界中の仏教徒共通のシンボルです。

参加者募集 !!

◎参加するメリットは

- ①浄土真宗の作法が身に付く
- ②浄土真宗のお勤めが身近になる
- ③浄土真宗の教えに親しめる
- ④浄土真宗の教えが生きる支えになる
- ⑤本当の仲間（法友・サンガ）ができる

開催日：7月17日（日）

（第1回） 14：00～17：00

内容：研修内容説明、参加者自己紹介
次回以降の開催日を参加者と検討

会場：純正寺本堂

定員：12名

申込み（問い合わせ）：純正寺住職まで



これから何を大切に生きていこうか

純正寺

門徒推進員養成連続研修会

てら
れん

はじめてみました!

けん
全13回

今まで何を大切にしてきたのか

人と聴き話す中で
気づくことがある



れんけんを通して、
← 新たな自分に気づきましょう

YouTube 純正寺チャンネル

LINE 純正寺公式アカウント



QRコードリーダーで読み込んでください。

6月25日（土）

10:00～12:00.13:30～15:30

こんき常例布教

法話：愛荘町竹原正福寺 和田 省吾 師

純正寺の法要は「YouTube」「LINE LIVE」で、生配信でも録画でもご視聴・お聴聞していただけます。

住職法話我聞如是

われかくのごとくきく

他者の批判は蜜の味

〜教誨師の職務から学んだこと〜

他者の批判は楽しい

インターネットの普及によつて、世の中で起こる出来事は新聞やテレビよりも早くネットニュースで知ることができるようになりました。そして、その最新のニュースを読んだ読者の感想や意見が、これまたいち早くネット上に投稿され、かつ公開されます。

その中で、誰かが罪を犯したという記事に対する感想や意見は、その多くが加害者を非難・批判する内容です。その非難や批判は、次々と新しい非難・批判となり、そこに事実無根の噂

受刑者と向き合い

教誨師という職務をお預

かりするようになって、早くも十八年になりました。教誨師とは、刑務所や少年院に服役し入所している被収容者と宗教的面会をする、法務大臣から委嘱される非常勤の国家公務員です。今から十八年前、私は大津市にある滋賀刑務所に教誨師として通うようになりました。それまで、保護司の研修での施設見学くらいしか刑務所に立ち入ったことのなかった私には、刑務所内で被収容者(受刑者)と直接面談することにかかなりの緊張感がありました。

そんな私に、刑務官さんが「漢見さん。着任したばかり

の教誨師さんには、被収容者がからかったり脅かしたりすることがありますので注意してください」とアドバイスをくださったもので、すから、初めの頃の教誨はいつも心臓がドキドキしていました。しかし、あれから十八年。からかわれたり脅かされたりはおろか、声を荒げられたことさえ一度もありません。

私と同じように緊張されていたり、ひどく落ち込んでおられたり、真剣に悩みを話してくださったり、私の話に涙されたり。中には、私の「どうして教誨を受けようと思われたのですか」という問いかけに「夏の暑い時期に、ここに来るとクーラーがきいていて涼しいの

で・・・」と大笑いしたり。緊張感はやがて、被收容者の方に会えることが楽しみにさえ感じるように変わってきました。

私の緊張感が解けていった理由。それは、被收容者と教誨師の私との間には、人間として何の違いもないと感じるようになったからです。初めの頃の私は、刑務所の中にいる人は罪を犯した特殊な人たちだという思いがありました。私とは異質な人たちの集まり、それが刑務所という所なのだという思いです。ところが、先ほど触れた実際の教誨の中での被收容者の方々の様子を通じて、服装こそ違えども、そこに人間の良し悪

しの違いはないのだということを知らされたのです。

良きも悪しきも縁次第

そもそも、「罪を犯してやろう」などと思いつながら生まれて来た人は一人もいないでしょう。しかし、生まれてきた後の様々な人との出会いや出来事を「縁」として、性格が形成されたり生活スタイルが確立したりする中で、時に犯罪に至ってしまうのです。ですから、良い人間だから教誨師をしているのでもなく、悪い人間だから被收容者なのでもないのです。そこには「縁」の違いがあるだけ。被收容者の方には罪に至るだけの縁が整ってしまったのであ

り、私にはその縁が今はまだ整っていないだけのことなのです。教誨師の私も、それ相当の縁が整えば罪も犯してしまうし、被收容者にもなりうるのです。ですから、被收容者と教誨師の間には、人間の良し悪しの違いはないのです。

念仏者の立ち位置

親鸞聖人がご門弟（お弟子）にお話になった生のお言葉を、ご門弟のひとりの唯円様が書き綴られた『歎異抄』の中に「さるべき業縁のもよほさば、いかなるふるまひもすべし」というお言葉があります。我が身の上に縁が整えば、思いがけない行動をもしてしまう

いうことです。縁さえあれば、加害者にも被害者にもなってしまうのが私の姿です。だから、無責任に他人を非難したり批判したりできないのです。

ただし、だからと言って罪に至った原因はその縁にあつて、当人には罪の責任はないと言っているのでは決してありません。罪に至ってしまった限りは、その罪を悔い改め、被害者があるならば心から謝罪をし、二度と同じ罪に至らぬよう努力を怠ってはなりません。そして、そのために必要なのが、被害者にも加害者にもなりうるという自覚を持った支援者です。それが、私たち念仏者の立ち位置なのではないでしょうか。

気候が暖かくなって来て、ペットボトル飲料の消費も増えてきているようです。今月は、一七三九個が集まりました。



純正寺6月の皆の宗サンガ

サンガ(僧伽)とは、利害関係を超えた、互いに支え合う、安心できる本当の人のつながり「お念仏の家族」をあらわしています。純正寺のすべての活動は、あなたにも仏縁が整って、まことの同朋(とも)の出会いが広がっていくことを願い、運営されています。



みんなの食堂ビハーラ

9日(木)・23日(木)

17:00~19:00

年齢・性別は問いません

今月も、感染対策を万全にしつつ、本堂での会食を中心に、みんなで食べる楽しいひと時を計画しています。

キッズサンガ「ほとけの子ども会」

11日(土)・25日(土)

16:00~18:00

就学前・小・中学生対象

『らいはいのうた』のお勤めをした後、住職が仏典童話の読み聞かせをします。

世のなか安穏なれ「ビハーラ彦根」

12日(日)

18:00~20:00

年齢・性別は問いません

大慈悲に如何に生きるか。今月も、参加者からの問題提起からの自由テーマでの話し合い。

ヨガ風ストレッチ「びはーら体操」

14日(火)・28日(火)

10:20~11:30

年齢・性別は問いません

お香とインド音楽の中でのヨガ風ストレッチで、強くて柔らかい身体と心を作りましょう。

法義示談「月例法話会」

17日(金)

14:00~16:00

年齢・性別は問いません

参拝者の提起や質問を手掛かりに、車座になって話し合いながら、仏法に聞きます。

ゆっくり学ぼう家「寺子屋」

19日(日)・26日(日)

16:00~18:00

小学生・中学生対象

教科書に沿った問題集や宿題、自主勉や読書に取り組みます。手洗い・マスクを忘れずに。

こんき常例布教

25日(土)

10:00~12:00.13:30~15:30

年齢・性別などは問いません

所属寺の枠を超えて、法友ができる法座です。ご法話は、愛荘町竹原正福寺の和田省吾師です。

清々しい朝のおつとめ「常朝事」

年中毎朝 6:00~6:45

年齢・性別など問いません

『正信念仏偈』と『和讃』の繰り読み。『御文章』の拝読と住職の法話があります。LINE LIVE で生配信もします。

住職が聴きます「よろず相談」

随時、年齢性別は問いません

生きることが辛くなる悩み

は、早めに気軽に相談下さい。

相談予約専用電話番号は

090-7874-2849

相談予約専用メールアドレスは

namo-yorozu@docomo.ne.jp

**参拝者用の
新駐車場について**
純正寺本堂横の道路拡張
工事に伴う、純正寺参拝者
用新駐車場の舗装整備工事
が完了いたしました。
場所は、彦根駅前通りか
ら松居石材店角を純正寺方
向に左折していただき、純
正寺本堂手前右側「純正寺
参拝者専用駐車場」の看板
が目印です。なお、本堂横
の駐車場にも駐車可能です。

**門徒会費の
納入のお願い**
六月は、純正寺門徒会
費の前期納入の月となつて
います。各班の地区委員さ
んが各ご門徒のお家へ連絡
の上、会費をお預かりに訪
問されます。一年分一括納
入・前後期分割納入共に、
速やかな納入にご協力くだ
さいますよう、よろしくお
願ひします。ご不明な点な
ど、詳細は純正寺住職まで。